

【事例66】「魚焼きグリルで小さな子供がヤケド！」

【事例】 18時ごろ夕食の準備中、伝い歩きをする子供が魚焼きグリルのガラス面に左手をついた様子。泣き声で気づいて流水で15分冷却したが、人差し指から薬指をヤケドした。いつもはキッチンに柵をしていたが、お手伝いする兄弟が開けていた。（被害者：11か月、女兒）

【対処法】 ① 1歳前後の子供の身長と魚焼きグリルは、ほとんど同じ高さですから、簡単にグリルのガラス面に手が届きます。② 魚焼きグリルの扉表面は、150℃以上になる場合もあり、火を消しても15分程度は高温です。③ 子供の手が触れた場合は、すぐに水道水などのきれいな流水で冷却し、水疱ができたなら破らないで医療機関を受診しましょう。④ 小さな子供が台所に入らないよう、柵を設置して確実に閉めましょう。

※何か問題が起こったら企画課の消費相談窓口で相談しましょう。